

第15回 日本少年野球 北陸1年生大会

承認番号 NN5-29

2023年10月7・8・9日
予備日)10月14日



会場 加賀中央公園野球場・片山津野球場・小松大学グラウンド・物見山野球場
金沢学院グリーンフィールドIII・津幡運動公園野球場・志賀町野球場
城南スタジアム・高岡龍谷高校グラウンド・滑川本丸球場・滑川堀江球場
主催 公益財団法人日本少年野球連盟北陸支部
後援 公益財団法人日本少年野球連盟・北國新聞社・富山新聞

J a p a n B o y B a s e b a l l



野球をしながら 団結・友愛・規律・勇気・忍耐を 身につけよう

(公財) 日本少年野球連盟規約 第四条

この法人は、ボーイズリーグを通じ、硬式野球を愛好する少年に、正しい野球のあり方を指導し、野球を通じて、心身の練磨とスポーツマンシップの理解に努め、規律を重んずる明朗な社会人としての基礎を養成し、次代をになう少年の健全育成をはかることを目的とする。

公益財団法人 日本少年野球連盟
会長 惣田 敏和

洋々たる未来によせて

会長

渡邊 滉



少年野球の皆さん、野球とは、何とすばらしいスポーツでしょう。勝った時、全員で飛び上がって喜んだあの感動。負けた時、チームメイトと涙を流したあの悔しさ。どんなに辛くても、がんばろうと励まし合った仲間たち。チームワークの大切さ。最後の1人・最後の1球まで諦めない強い心。夏の炎天下、歯をくいしばってノックを受けた精神力。血豆が潰れても、真っ暗になってもバットを振り続けたがんばり。

これらはすべて、野球が皆さんに与えてくれた、かけがえのないものです、人生の宝物です。

どうかこれからも、野球を愛し、仲間たちを愛し、自分の人生を大切にして、大きな夢に向かって真っ直ぐに進んで下さい。皆さんの洋々たる未来に期待しています。

ご挨拶



大会長

(公財)日本少年野球連盟

北陸支部 支部長 山西 祥夫

この北陸1年生大会も15回を数え、42チームという、とても大きな大会となりました。北陸以外の各支部からも多数、ご参加頂きましたこと、深く感謝申し上げます。

この大会の1週間前に秋季大会北陸予選を終え、3チームが北陸代表として中日本大会へとコマを進めました。そして今回はいよいよ1年生の皆さんが主役の大会です。これまでの約半年の練習の成果を思いっきり出して、はつらつと試合に向かって下さい。

今年初めには、WBCも開催され、例年になく野球熱を抱きながら入部された選手も多いと思います。各チームにおかれましてはますますのご活躍を祈念いたしまして、本大会の挨拶とさせていただきます。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

ボーイズリーグ(公益財団法人 日本少年野球連盟)は、国際目標として掲げられている『SDGs』理念・活動に賛同し、少年野球の普及および振興を図り、青少年の健全育成活動を継続的に行っていきます。

※SDGsとは「Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)」の略称です。



野球を通して、子供たちの心と体の健やかな成長に寄与するとともに、練習過多や熱中症などから子供たちを守ります。



野球を通して、スポーツの楽しさ、集団活動でのコミュニケーション能力の向上など社会人としての基礎を育成します。



野球は性別に関係なく、広く多くの青少年たちの競技として、女子も男子も共にプレーしています。



リーグは地域に根差したチームの集合体です。地域社会・学校とともに地域貢献していきます。



使用球場のごみ収集を行い、綺麗な球場の維持に協力します。また、バットやグラブなど大切な道具は引継ぎながら長く使えるように努めます。



いじめや差別、偏見とは無縁の活動を行い、選手、スタッフ、父母、地域社会ともに目標に向かって行動しています。



野球後進国への未使用用具の寄付や世界大会等の海外交流事業を実施して、青少年の交流による世界平和の手助けも行っています。



第15回 日本少年野球 北陸1年生大会 役員

大会名誉会長	北國新聞社社長	砂塚 隆広	顧問	(公財)日本少年野球連盟 名誉会長	藤田 英輝
大会相談役	(公財)日本少年野球連盟 理事 北陸支部担当役員	伊藤 裕章	同	(公財)日本少年野球連盟 会長	惣田 敏和
同	北陸支部相談役	林 茂信	同	(公財)日本少年野球連盟 副会長	堀内 健
同	北陸支部相談役	南山 修一	同	(公財)日本少年野球連盟 副会長	工藤 眞一
同	北陸支部相談役	南藤 陽一	相談役	(公財)日本少年野球連盟 専務理事	大富 肇
大会会長	北陸支部長	山西 祥夫	同	(公財)日本少年野球連盟 常務理事	岡 陽一
大会委員長	北陸支部長代理	村山 和光	同	(公財)日本少年野球連盟 常務理事	橘高 浩二
大会副委員長	北陸副支部長	井野上 盛光	同	(公財)日本少年野球連盟 理事	松本 行弘
大会会計部長	北陸副支部長・会計部長	定塚 泰良	同	(公財)日本少年野球連盟 理事	脇田 勝
大会運営委員長	北陸支部理事	野替 隆博	同	(公財)日本少年野球連盟 理事待遇	榊原 隆宏
大会運営副委員長	同	梅田 英範	同	(公財)日本少年野球連盟 理事待遇	杉浦 眞一
同	同	佐々木 昭博	参与	(公財)日本少年野球連盟 静岡県支部長	矢田 正行
同	同	島 隆之	同	(公財)日本少年野球連盟 愛知県東支部長	野澤 貴禎
同	同	中井 昌人	同	(公財)日本少年野球連盟 愛知県中央支部長	田畑 良一
同	同	中山 晃一	同	(公財)日本少年野球連盟 愛知県西支部長	渡会 武則
同	同	中町 光教	同	(公財)日本少年野球連盟 岐阜県支部長	澤田 和尚
同	同	野原 雅明	同	(公財)日本少年野球連盟 三重県支部長	藤本 善一
同	同	松山 健一	同	(公財)日本少年野球連盟 滋賀県支部長	谷 昌彦
大会事務局長	北陸支部事務局長	吉田 昌洋	同	(公財)日本少年野球連盟 京都府支部長	西 康次
大会事務局	北陸支部副事務局長	金森 新一			
同	北陸支部事務局	南野 弘一			
同	北陸支部副総務部長	柚木 隆			
大会運営委員	石川ボーイズ副代表	高松 陽一	大会審判長	北陸支部審判長	本定 敏夫
同	石川中央ボーイズ副代表	村濱 望	大会副審判長	北陸支部副審判長	濱浦 健
同	射水ボーイズ副代表	四柳 智理	同	同	松代 勝矢
同	加賀ボーイズ副代表	下口 勲	大会審判委員	中日本ブロック	常任審判諸氏
同	金沢学院大学附属中学ボーイズ副代表	戸賀崎 大樹			
同	金沢河北ボーイズ副代表	高松 直人			
同	小松ボーイズ副代表	岩倉 栄太郎			
同	高岡ボーイズ副代表	山田 博志			
同	となみ野ボーイズ副代表	武田 慎一			
同	富山ボーイズ副代表	三谷 昌幸			
同	富山中部ボーイズ副代表	小島 章予			
同	白山能美ボーイズ副代表	千田 純一			

令和 5年 7月吉日

(公財)日本少年野球連盟
参加チーム代表 各位

(公財)日本少年野球連盟
北陸支部
支部長 山西 祥夫
運営委員長 定塚 泰良
(公印省略)

第15回日本少年野球 北陸1年生大会 大会要項

承認番号:NN5-29

主 催	(公財)日本少年野球連盟 北陸支部
後 援	(公財)日本少年野球連盟 北國新聞社、富山新聞社
大会期日	令和5年10月7日(土)、8日(日)、9日(月祝)
大会予備日	10月14日(土)、 15日(日)
開 会 式	行ないません。
閉 会 式	令和4年10月9日(月祝)
開催球場	片山津野球場・加賀中央公園野球場・金沢学院グリーンフィールドⅢ・物見山野球場 城南スタジアム・津幡運動公園野球場・滑川本丸球場・滑川堀江球場 (延期、天候不良等による球場変更は、随時ホームページにてご案内いたします)
参加チーム	北陸支部、愛知東支部、愛知中央支部、愛知西支部、岐阜県支部、三重県支部 静岡県支部、滋賀県支部、京都府支部 9支部 42チーム
大会方式	トーナメント方式(北陸支部ホームページ参照)
表 彰	優勝・準優勝・第3位
試合規則	2023年度公認野球規則 並びに連盟特別規則による。 2022年8月1日改訂版(公財)日本少年野球連盟 指導者・審判員ハンドブックによる。 中学生投手の投球制限統一ガイドライン適用
登録役員及び 選手名簿	代表・監督・コーチ・マネージャー 各1名、選手は 9名以上 25名以内。 9月15日(金)締め切り(厳守) 連盟HP 登録申請システムにてエントリー

- 1チームの登録選手は、**9名以上**25名以内(ベンチ入りは20名以内)とする。
- 出場選手は本大会登録締め切り日現在、連盟への登録済みの者に限る。
- 審査証は当年度発行のものに限る。
- オーダー表記選手20名以内およびチーム責任者、登録された監督、コーチ、マネージャーのみがベンチに入ることができる。但し、各種登録証(チーム責任者、監督、コーチ)および審査証(選手)を携帯していない場合は、いかなる理由でもベンチに入れないが、チーム責任者、監督、コーチは試合開始までに間に合った場合は、審査の上、その時点でベンチ入りができる(マネージャーについては登録証携帯の有無は問わない)。また、選手は試合終了までに間に合った場合は、審査の上その時点でベンチ入りを認める。なお、チーム責任者は必ずベンチに入らなければならない。チーム責任者が不在の場合は試合できない。
- 組合せの若い番号が1塁側のベンチ、後番号が3塁側のベンチに入る。ただし、チーム責任者、監督、コーチは登録証を携帯すること。
- 監督(背番号60)、コーチ(背番号50)は選手と同じユニホームを着用すること。マネージャーは同じ帽子を着用すること。
- 試合開始時刻60分前に試合球場に到着し、直ちにオーダー表を5部、「投手投球数記録表(副)」3部(初日2試合目・2日目)を大会本部に提出の上、所定の審査を受けなければならない。※「投手投球数記録表(副)」については「投手投球回数記録表(副)」を代用する。
- オーダー表交換時に両キャプテンにより、先攻、後攻をジャンケンで決める。
- 試合開始予定時刻までにチームがグラウンドに現れない時には、球場責任者と責任審判員が協議して、没収試合を宣告することができる。
- 試合方式など
 - (1) 各試合は7回戦で行い、4回終了をもって正式試合とする。試合成立後は開始から1時間40分(決勝戦は2時間)を越えた場合、新しいイニングには入らない(後攻チームの得点が先攻チームの得点より多い場合は、後攻チームが攻撃中でも規定時間になれば、その時点で試合を終了する)。
 - (2) 降雨や視界不良などにより試合続行が不可能となった場合、野球規則7.01(4)により勝敗を決する。同点の場合は最終回時点で出場していたメンバー全員の抽選とする。試合成立前に試合が不可能になった場合はサスペンデッドゲームとする。
 - (3) 4回終了時(後攻チームの得点が先攻チームの得点より多い場合は、4回表終了時)10点差、5回以降7点差の場合、コールドゲームとする。
 - (4) 7回終了時、同点の場合は延長戦に入るが、延長8回(決勝戦は10回)あるいは試合開始から1時間40分(決勝戦は2時間)を越えて(どちらか早い方)新しいイニングに入らず、タイブレーク方式を実施する。(競技に関する特別規則「タイブレーク実施規則」参照)
- (1) 投手は1日最大**70**球以内とし、連続する2日間で**105**球以内とする。また、連続する2日間で70球を超えた投手並びに3連投した投手は、翌日は捕手としても出場できない。
また、3連投(連続する3日間)する場合は1日の投球数を**35**球以内とし、4連投(連続する4日間)は禁止する。
 - (2) 大会中は1日**70**球以内とし、翌日投球を休めば3日目は**70**球の投球を可能とする。
 - (3) (1)~(2)を原則基本とするが、打者の途中で制限数が来た場合は当該打者の打席終了までは投球を認める。制限数を超過した球数は投球にカウントしない。
 - (4) ボークは投球数としない。
 - (5) 雨など、ノーゲームになった試合は投球数にカウントする。
 - (6) ダブルハッターの場合で、2試合に登板した場合は連続2日間投球した事とする。また、1試合のみ投球した場合は、1日の投球とする。
- (1) 監督またはコーチの指示、伝達は1試合で攻撃2回と守備2回の計4回とする。延長またはタイブレークに入った場合は、それぞれで1回の指示・伝達を認める(選手の怪我や交代などの指示、伝達は回数に入らない)。
 - (2) 守備側の投手に関する指示、伝達が3回となれば、自動的に投手は交代となり、その投手は他の守備位置についてもよいが、再び投手として登板することはできない。
 - (3) 内野手が2人以上投手のところに行った時も1回に数える。
 - (4) 指示、伝達は審判がタイムを宣告してから「30秒以内」とする。
- 1イニングで同一の投手に対する指示、伝達が2回となれば、自動的に投手の交代となる。その投手は他の守備位置につくことができるが、同一イニングでは投手として登板することができない。ただし、新しいイニングに入れば、再び投手として登板することができる。
- 審判員の判定に対する抗議は認めない。ただし、ルールの適用についての確認を認める。
- 監督またはコーチが投手に指示などするときは、マウンドのところで行うこと。(ベンチからは駆け足で)
- 2塁走者やベースコーチなどが投手のサインを盗んで、打者にコースや球種を伝える行為を禁止する。

17. ボール回しをする時は一回りとし、最終野手は、その定位置から返球する。また、打者が打撃を継続中、塁上で走者がアウトになった場合のボール回しは禁止する。
18. 投手は走者をアウトにする意志がないのに、無用のけん制球を繰り返すとか、または送球するまねを何度も繰り返す行為は、試合のスピーディーな進行の妨げになるため禁止する。
19. 各チームは同色のヘルメット7個以上、捕手の規定道具【マスク、ヘルメット、プロテクター、レガース、スロートガード、ファールカップ(一体型捕手マスクの場合はヘルメット、スロートガードを除く)】2組備えること。
20. ユニホーム、バット、ボール、スパイク、クラブ等は連盟指定業者のものに限る。
21. 捕手は必ずヘルメットならびに規定防具を試合、練習を問わず着用すること。
- 22.グラウンドの都合で大会トーナメント規定が別に制定された場合は、それに従うこと。
23. ベンチ内での携帯電話の使用を禁止する。
24. 光化学スモッグ発生(予報・注意報・警報)の場合、試合および選手に対する措置は別に定め、運営委員の指示に従う。
25. 試合前のシートノックは原則として5分間行うが、当該球場のグラウンド状況や試合終了時間を勘案して、シートノックを行うか否かは球場責任者が決定するものとする。
26. 大会中の負傷については応急処置を行うが、それ以外の責任は持たない。

参考

野球規則 7.01(4)

7.02(a)によりサスペンデットゲームにならない限り、コールドゲームは、球審が打ち切りを命じた時に終了し、その勝敗はその際の両チーム総得点により決する。

【注】我が国では、正式試合となった後のある回の途中で球審がコールドゲームを宣したとき、次に該当する場合は、サスペンデットゲームとしないで、両チームが完了した最終均等回の総得点でその試合の勝敗を決することとする。

- (1) ビジティングチームがその回の表で得点してホームチームの得点と等しくなったが、表の攻撃が終わらないうち、または裏の攻撃が始まらないうち、あるいは裏の攻撃が始まってホームチームが得点しないうちにコールドゲームが宣せられた場合。
- (2) ビジティングチームがその回の表でリードを奪う得点を記録したが、表の攻撃が終わらないうち、または裏の攻撃が始まらないうち、あるいは裏の攻撃が始まってホームチームが同点またはリードを奪い返す得点を記録しないうちにコールドゲームが宣せられた場合。

《タイプブレイク実施規則》

(1) 特別規則

(イ) 延長8回あるいは試合開始から1時間40分を越えて(いずれか早い方)、決勝戦は10回あるいは2時間を越えて(いずれか早い方)、両チームの得点が等しいとき、以降の回の攻撃は、一死走者満塁の状態から行うものとする。

(ロ) 打者は、前回正規に打撃を完了した打者の次の打順の者とする。

(ハ) この場合の走者は、前項による打者の前の打順の者が一塁走者、一塁走者の前の打順の者が二塁走者、そして、二塁走者の前の打順の者が三塁走者となる。

(ニ) この場合の代打および代走は認められる。

(2) チームおよび個人記録

チームおよび個人記録は公式記録とするが、以下に掲げる事項に留意すること。

(イ) 投手記録

- ・ 規定により出塁した3走者は、投手の自責点とはしない。
- ・ 完全試合は認めない。
- ・ 無安打、無得点試合は認める。

(ロ) 打撃成績

- ・ 規定により出塁した3走者の出塁の記録はないものとする。ただし、盗塁、盗塁刺、得点、残塁などは記録する。
- ・ 規定により出塁した3走者を絡めた打点、併殺打などは全て記録する。

以 上

※公益財団法人日本少年野球連盟の手引き 2023 年度版「連盟主催大会規定」、並びに、「中学生投手の投球数制限ガイドライン」1年生大会、「地区大会開催規定」より抜粋。

中学生投手の投球制限ガイドライン 2022年版

レギュラーの部・ジュニアの部 大会

中学生の部レギュラー及び、ジュニアの試合での登板は、以下のとおり制限する。

- ① 1日最大80球とし、連続する2日間で120球以内とする。
連続する2日間で80球を超えた場合は、3日目は投球を禁止する。
また3連投（連続する3日間）する場合は1日の投球数を40球以内とし
4連投（連続する4日間）は禁止する。
- ② 大会中は1日80球以内とし、翌日投球を休めば3日目は80球の投球を可とする。
- ③ ①～②を基本原則とするが、打者の途中で制限数が来た場合は当該打者の
打席終了までは投球を認める。制限数を超過した球数は投球数にカウントしない。
- ④ 連続する2日間で80球を超えた投手、並びに3連投した投手は、登板最終日並びに翌日は捕手
としても出場できない。
- ⑤ ボークは投球数としない。
- ⑥ 雨などのノーゲームになった試合は投球にカウントする。
- ⑦ 2年生以下が投手の場合も上記に準ずるが指導者は十分考慮する事。

1年生大会

1年生大会の試合での登板は以下の通り制限する。

- ① 1日最大70球とし、連続する2日間で105球以内とする。
連続する2日間で70球を超えた場合は、3日目は投球を禁止する。
また3連投（連続する3日間）する場合は1日の投球数を35球以内とし
4連投（連続する4日間）は禁止する。
- ② 大会中は1日70球投球後、翌日投球を休めば3日目70球の投球を可とする。
- ③ ①～②を基本原則とするが、打者の途中で制限数が来た場合は当該打者の
打席終了までは投球を認める。制限数を超過した球数は投球にカウントしない。
- ④ 連続する2日間で70球を超えた投手、並びに3連投した投手は、
翌日は捕手としても出場できない。
- ⑤ ボークは投球数にしない。
- ⑥ 雨などノーゲームになった試合は投球にカウントする。

共通事項

ダブルハッターの場合で、2試合に登板した場合は、連続2日間投球したとする。

また1試合のみ投球した場合は1日の投球とする。

◎投球制限ガイドラインの補足説明

(1) ③について

打者の途中で制限が来た場合とは、投球日における可能投球数の事である。

中学レギュラーの部を例にすると、初日に於いては 80 球を超えた場合であり、また、初日 68 球投げた連投 2 日目であれば、2 日目の可能投球数 52 球を超えた最後の打者に適用される。

投手に 3 連投を予定していた場合には、初日、2 日目に 40 球を超えると 3 日目は投げることができない。初日、2 日目に於いて打者の途中であっても 40 球投げた時点で交代しなければ、3 連投できない。41 球投げれば 3 連投できない。(打者の途中での投手の交代は制限していない)

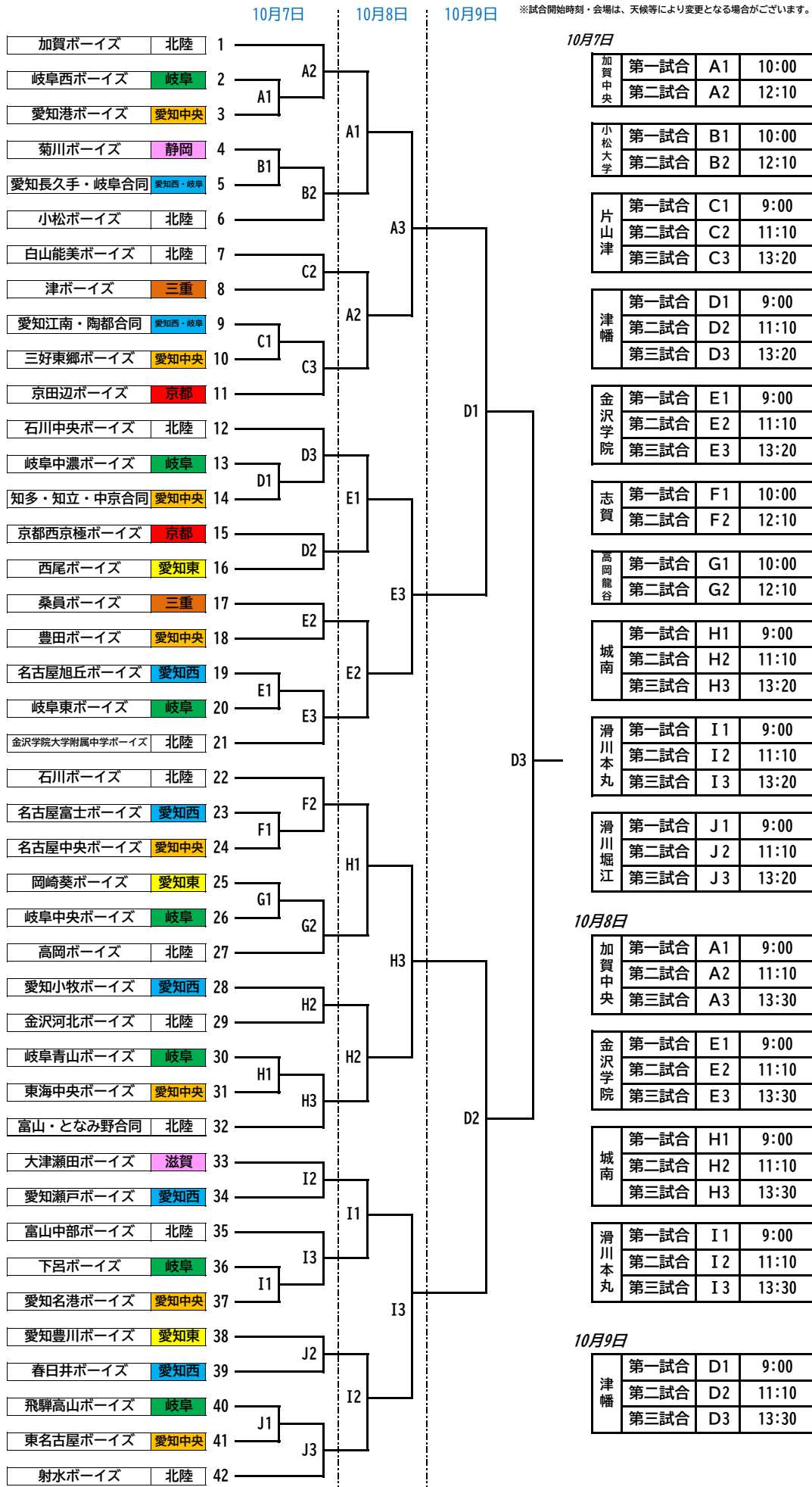
(2) ダブルヘッダーについて

ダブルヘッダーの試合は、その日の第 1 試合、第 2 試合どちらかで投げれば翌日(前日)の試合の連続扱いとする。(片方の試合に登板しなくとも休みとはしない)

両方の試合に投げた場合は、1 日の最大投球数 80 球(中学レギュラー)で連続の試合で投げたこととなり、翌日投げる場合、また前日投げていた場合は、3 連投の扱いとなり、1 試合 40 球を超えていると投げられない。

第15回 日本少年野球 北陸1年生大会組み合わせ表

※試合開始時刻・会場は、天候等により変更となる場合がございます。



第15回 日本少年野球 北陸1年生大会 審判割当表

	試合	試合開始 予定時間	球審	塁審			試合会場	会場運営	常任数
				一塁	二塁	三塁			
1 日 目	A-1	10:00	常任	岐阜西	加賀	愛知港	加賀中央公園 野球場	加賀ボーイズ	2
	A-2	12:10	常任	A-1勝者	加賀	加賀			
	B-1	10:00	常任	菊川	小松	愛知長久手・岐阜	小松大学 グラウンド	小松ボーイズ	2
	B-2	12:10	常任	B-1勝者	小松	小松			
	C-1	9:00	常任	愛知江南・陶都	白山能美	三好東郷	片山津野球場	白山能美ボーイズ	2
	C-2	11:10	常任	白山能美	白山能美	津			
	C-3	13:20	常任	C-1勝者	白山能美	京田辺			
	D-1	9:00	常任	岐阜中濃	石川中央	知多・知立・中京	津幡運動公園 野球場	石川中央ボーイズ	2
	D-2	11:10	常任	京都西京極	石川中央	西尾			
	D-3	13:20	常任	D-1勝者	石川中央	石川中央			
	E-1	9:00	常任	名古屋旭丘	金学附中	岐阜東	金沢学院グリーン フィールドⅢ	金学附中ボーイズ	2
	E-2	11:10	常任	桑員	金学附中	豊田			
	E-3	13:20	常任	E-1勝者	金学附中	金学附中			
	F-1	10:00	常任	名古屋富士	石川	名古屋中央	志賀町民野球場	石川ボーイズ	2
	F-2	12:10	常任	F-1勝者	石川	石川			
	G-1	10:00	常任	岡崎葵	高岡	岐阜中央	高岡龍谷高校 グラウンド	高岡ボーイズ	2
	G-2	12:10	常任	G-1勝者	高岡	高岡			
	H-1	9:00	常任	岐阜青山	金沢河北	東海中央	城南スタジアム	富山・となみ野 ボーイズ	2
	H-2	11:10	常任	愛知小牧	金沢河北	金沢河北			
	H-3	13:20	常任	H-1勝者	富山・となみ野	富山・となみ野			
I-1	9:00	常任	下呂	富山中部	愛知名港	滑川本丸野球場	富山中部ボーイズ	2	
I-2	11:10	常任	大津瀬田	富山中部	愛知瀬戸				
I-3	13:20	常任	I-1勝者	富山中部	富山中部				
J-1	9:00	常任	飛騨高山	射水	東名古屋	滑川堀江野球場	射水ボーイズ	2	
J-2	11:10	常任	愛知豊川	射水	春日井				
J-3	13:20	常任	J-1勝者	射水	射水				
2 日 目	A-1	9:00	常任	初日A-2勝者	常任	初日B-2勝者	加賀中央公園 野球場	加賀 小松 白山能美 ボーイズ	3
	A-2	11:10	常任	初日C-2勝者	常任	初日C-3勝者			
	A-3	13:30	常任	小松	常任	白山能美			
	E-1	9:00	常任	初日D-3勝者	常任	初日D-2勝者	金沢学院グリーン フィールドⅢ	石川中央 金学附中 ボーイズ	3
	E-2	11:10	常任	初日E-2勝者	常任	初日E-3勝者			
	E-3	13:30	常任	石川中央	常任	金学附中			
	H-1	9:00	常任	初日F-2勝者	常任	初日G-2勝者	城南スタジアム	富山・となみ野 高岡 ボーイズ	3
	H-2	11:10	常任	初日H-2勝者	常任	初日H-3勝者			
	H-3	13:30	常任	高岡	常任	富山・となみ野			
	I-1	9:00	常任	初日I-2勝者	常任	初日I-3勝者	滑川本丸野球場	富山中部 射水 ボーイズ	3
	I-2	11:10	常任	初日J-2勝者	常任	初日J-3勝者			
	I-3	13:30	常任	富山中部	常任	射水			
3 日 目	D-1	9:00	常任	常任	常任	津幡運動公園 野球場	高岡ボーイズ	6	
	D-2	11:10	常任	常任	常任				
	D-3	13:30	常任	常任	常任				

※大会初日及び2日目は、審判員（BL-3）のご協力をお願い申し上げます。

1	
加賀ボーイズ	
北陸支部	
代表	井野上 盛光
監督	竹田 和生
コーチ	荒勢 茂一
マネージャー	河田 圭悟
32	主将 吉田 英仁
1	河田 晴紀
10	中村 幸之亮
11	坂下 洵斗
18	濱田 亘惺
23	美濃屋 陽輝
24	角 凌牙
27	竹本 憲史
66	北野 牙琥
88	上出 葵斗
92	辻野 真叶

2	
岐阜西ボーイズ	
岐阜県支部	
代表	石川 孝信
監督	原 章仁
コーチ	古田 耕平
マネージャー	近藤 花菜
18	主将 佐竹 壱之介
1	永井 陽琉
3	近藤 銀仁
6	中久木 翼
7	小倉 汰一
9	澤木 隼
10	原 大貴
13	渡邊 一星
14	平松 佑都
16	藤澤 翔希
17	野口 弦佑
27	宮地 翔土
30	松原 夕湊
44	市来 徹平
55	坂柳 遼樹
61	武藤 彪俄
88	柴川 稀颯
99	今村 柚伎

3	
愛知港ボーイズ	
愛知県中央支部	
代表	小河 徳和
監督	堀田 将司
コーチ	西山 洋一
マネージャー	泉名 翔太郎
3	主将 舟井 蒼裕
0	石山 漣
2	清水 寛生
4	三輪 琉聖
5	若山 メルト
6	水元 結翔
7	松村 真空
8	西尾 楓秀
9	上野 永遠
10	大村 琉斗
11	飼沼 陽名汰
22	山口 宗馬
29	青木 理仁
32	池永 壮汰
33	佐藤 祐樹
34	安井 悠人
39	小池 葵斗
43	竹内 渉
44	青山 太星
45	西山 湊斗
51	西浦 稜人

4	
菊川ボーイズ	
静岡県支部	
代表	池田 竜司
監督	鈴木 修平
コーチ	後藤 英希
マネージャー	島内 七美
53	主将 曾根 勇斗
20	島内 喜成
22	植村 大誠
30	牧野 蒼太
34	山崎 壱新
36	柳澤 蒼介
38	磯部 勇斗
39	加藤 蒼稀
41	松井 倅晟
42	木ノ戸 望煌
43	松井 稜芽
45	阿野 斗哉
46	山下 雄大
49	荒木 湘吏
52	藤田 莉生
56	海福 大和
61	紅林 耀斗
62	天野 豊
65	横山 唯月
66	山崎 愛斗
67	渡辺 晴大
72	竹内 蓮
74	齋藤 遥大
77	和田 奏亮
78	内山 斗夢

5	
岐阜・愛知長久手合同ボーイズ	
岐阜県支部・愛知県西支部	
代表	小林 正俊
監督	柵木 清俊
コーチ	古田 悠人
マネージャー	若田 雄一郎
4	主将 日比野 暉大
1	安藤 寛太
5	谷村 楽玖
6	麻草 遼太
6	牧 龍之介
7	内海 清太郎
9	浅井 大輔
16	田中 豪斗
17	與語 秀太
19	山北 琉偉
24	岩越 竜人
34	安藤 聡汰
51	小出 涼介
56	杉原 大河
71	岡田 雄翔

6	
小松ボーイズ	
北陸支部	
代表	中山 晃一
監督	高橋 宏之
コーチ	宮崎 太郎
マネージャー	山川 翼
87	主将 奥田 晋ノ介
3	旭 隼
12	黍根 駆琉
13	久保 瑛慎
16	長谷川 蒼空
21	寺田 生牙
22	柴田 真博
26	山下 丈一郎
33	西 龍馬
35	大門 珂翔
42	林 丈太郎
51	梶谷 愁弥
59	高畠 将史
61	中村 彪雅
63	阿部 彪克
67	福村 晟琉
88	綱村 宗馬
89	角井 優斗
99	堀口 元気

7	
白山能美ボーイズ	
北陸支部	
代表	中町 光教
監督	金田 肇
コーチ	前田 直樹
マネージャー	山下 竜也
41	主将 稲場 健留
1	青山 旺志郎
2	亀田 也登
6	毛利 漣佑
9	津川 翔太郎
11	宮本 晃牙
13	横内 一心
17	有馬 周史
18	杉永 結海
21	藤野 翔
23	西沢 颯太
25	奥村 星哉
29	石黒 史恩
33	増永 隼士
34	山下 透真
35	下里 聖輝
36	石島 昇一郎
37	松田 侑月
42	大森 悠生
51	山口 徹真
63	亀田 閔己
78	嶋 藍生

8	
津ボーイズ	
三重県支部	
代表	西村 文雄
監督	松本 直也
コーチ	北口 孔久
マネージャー	川村 敏正
7	主将 長澤 寛汰
5	矢田 朋希
8	松本 球也
17	岡田 蒼真
18	羽根 琥珀
23	太田 湊惟
25	寺井 大和
26	松井 伶穂
29	長谷川 蓮隼
31	伊藤 大泰
35	大津 光輝
55	下地 遼
77	中島 一紀

9

愛知江南・陶都合同ボーイズ	
愛知県西支部・岐阜県支部	
代表	住藤 重光
監督	縄田 武志
コーチ	吉田 諒
マネージャー	丹羽 守史
5	主将 神戸 澄和
0	加藤 瀧夢
1	元田 鳳貴
2	丹羽 陽己
3	中下 湧太
4	三宅 孝平
6	田中 朋綺
7	齊藤 海清
8	加藤 瀧善
9	小島 諒大
11	植月 悠真
12	伊東 洗哉
23	森 康賀
55	岩田 岳大

10

三好東郷ボーイズ	
愛知県中央支部	
代表	仲野 兼司
監督	伊藤 貴生
コーチ	林 裕之
マネージャー	伊東 博
11	主将 橋本 拓人
6	宗像 琉斗
8	永田 絢斗
10	加藤 幸輝
13	倉嶋 朔大
14	井 優也
15	加納 愛琉
16	櫛田 泰也
19	久保田 成
21	深野 瑛斗
25	小栗 聡太
26	大城 大和
26	荒木 智哉
51	瀬良 昂矢
66	中村 飛勝

11

京田辺ボーイズ	
京都府支部	
代表	竹内 一彦
監督	古川 一樹
コーチ	澤見 正晴
マネージャー	谷口 真隆
3	主将 小島 魁莉
4	加藤 颯大
6	古川 昊樹
7	木田 碧翔
8	瀬嶋 隼人
12	家元 敦士
14	塩田 楽
17	原 桜介
18	渡辺 康仁
21	谷口 智哉
22	石津 大翔
23	岡西 佑泰
24	永村 彰悟
25	天野 翔太
26	長田 祐和
27	船戸 颯也
28	中川 新大
29	川田 翔大
42	植田 旭飛
55	芹ヶ野 将英
77	谷川 詠文
99	若村 駿希

12

石川中央ボーイズ	
北陸支部	
代表	佐々木 昭博
監督	佐野 好貞
コーチ	鷲尾 直哉
マネージャー	新野 元希
3	主将 上野 琥我
4	繁森 郁弥
7	寺井 惺志郎
8	天井 蒼祐
9	村田 蓮
10	清水 陽斗
11	中田 泰雅
14	桶 喬一朗
18	松原 叶夢
19	卯野 悠真
21	岡島 優希
22	三島 健誠
23	松下 右京
24	岡 昌樹
27	北 夢優
33	浅香 勇仁
40	岩平 聡大
63	大塚 彪巨
98	瀬戸 吉歩

13

岐阜中濃ボーイズ	
岐阜県支部	
代表	宮部 恵介
監督	林 健太郎
コーチ	樋口 祐亮
マネージャー	石黒 秀幸
29	主将 酒向 一志
1	宮澤 碧心
2	山田 愛蓮
3	石黒 朝日
6	松原 大和
7	後藤 遙仁
12	伊藤 壮志
14	神谷 晴翔
17	山田 悠人
18	山下 楓馬
20	藤岡 友
23	山本 一心
25	漆畑 宏星
55	梅村 虎太郎
77	久保田 皐月
88	西側 獅玄
99	石原 幹斗

14

愛知知多・愛知知立・中京合同ボーイズ	
愛知県中央支部	
代表	越智 学
監督	小田 竜司
コーチ	古川 秀和
マネージャー	具志堅 淳一
6	主将 成田 史佑
5	高須 晴翔
9	高橋 理仁
25	湯浅 心之介
1	岡部 旬
5	長崎 真士
0	伊藤 壮人
1	竹澤 学凶
3	旅田 大輝
5	前田 創多
6	前田 泰志
14	藤田 絢大
16	中西 比呂

15

京都西京極ボーイズ	
京都府支部	
代表	井上 謙吾
監督	内藤 永吾
コーチ	矢野 嘉邦
マネージャー	貫井 鉄也
11	主将 西村 洸
0	白江 海
5	福嶋 快聖
7	野口 拓海
9	二井 颯大
14	山田 琉希
17	加藤 旬
18	柳瀬 大翔
20	藤井 翔太
21	丹保 嶺雅
22	中島 蒼太
23	河部 湊
29	東 優柘希
37	横田 湊
42	池本 誠之介
44	増田 獅龍
46	小坂 暁人
55	橋本 湊

16

西尾ボーイズ	
愛知県東支部	
代表	榑原 隆弘
監督	岡田 良二
コーチ	佐橋 康伸
マネージャー	西原 麻美
16	主将 鈴木 達也
1	中村 駿太
2	袖垣 大志
3	中井 蓮
5	上田 遥斗
6	濱田 珀斗
7	宮島 侑汰
8	市川 将大
9	木村 太陽
11	鈴木 麻波旅
17	神谷 隼佑
18	黒川 太雅
21	山口 魁心
22	片岡 英泰
23	山田 俊輔
25	岡本 鈴佑
27	中村 翔真
28	神谷 大喜
51	山口 夕翔
55	川瀬 陽誠

17

桑員ボーイズ	
三重県支部	
代表	新井 勝彦
監督	井戸田 勉
コーチ	結城 信吾
マネージャー	蛭川 一
1	主将 寺本 葵
2	鶴飼 貴心
4	佐久原 蓮
5	梅山 陽向
6	舟橋 蒼葉
7	金子 知暉
8	野村 颯太
10	吉永 樹
11	鈴木 桜輔
12	藤井 晃志
16	前川 俊介
17	根本 達也
18	堀田 大和
19	伊藤 徠翔
21	大西 崇仁
22	藤田 壮真
23	北出 洋亮
25	河北 莉
33	中西 将斗
34	中嶋 慎二

18

豊田ボーイズ	
愛知県中央支部	
代表	多和田 健次
監督	松井 勇人
コーチ	清田 紘平
マネージャー	野村 寿道
1	3 主将 坂元 大珠
2	4 小澤 一輝
3	6 加藤 悠大
4	7 山本 修椰
5	8 酒井 瑩佑
6	17 小幡 音弦
7	63 江籠 諒飛
8	90 三浦 蒼天
9	96 大菅 康暉
10	99 石田 蓮

19

名古屋旭丘ボーイズ	
愛知県西支部	
代表	澤中 涉
監督	虫賀 千修
コーチ	滝本 雅晴
マネージャー	佐々木 敦司
1	51 主将 鈴木 簾祐
2	6 水野 葵斗
3	12 馬場 健
4	14 高橋 京司
5	18 茅場 誉
6	19 大津 颯斗
7	20 岡本 陵汰
8	23 福永 真玖
9	26 谷口 圭
10	31 鈴木 駿介
11	33 山田 琉晴
12	55 山田 樂

20

岐阜東ボーイズ	
岐阜県支部	
代表	津田 明春
監督	足立 哲也
コーチ	徳永 義弘
マネージャー	平光 孝教
1	24 主将 岩田 佳祐
2	3 大西 彩稀
3	4 塚原 海生
4	11 木下 夢大
5	12 谷貝 蒼來
6	17 鈴木 開智
7	25 坂井 梓馬
8	26 加藤 蒼士
9	29 三宅 剛瑠
10	30 小瀬木 千虎
11	41 長井 晴輝
12	46 森 悠杜
13	51 安田 菜太
14	52 平光 奏空
15	61 松井 虎翼
16	66 森 琉杜

21

金沢学院大学附属中学校ボーイズ	
北陸支部	
代表	梅田 英範
監督	岩井 大
コーチ	山田 裕太
マネージャー	今井 翔大
10	主将 藤森 千登
12	鍵谷 大地
13	福田 蓮
21	岩崎 海里
24	小笠原 充希
25	天井 新太
26	中出 裕都
28	東 優一郎
29	小関 秋月
30	清水 虎之介
31	普久原 佑有

22

石川ボーイズ	
北陸支部	
代表	村山 和光
監督	山下 靖
コーチ	加藤 直樹
マネージャー	田口 竜也
1	39 主将 米田 尊
2	32 窪田 龍祐
3	33 山崎 和真
4	34 森田 悠翔
5	35 南 堅心
6	36 戸出 陽太
7	37 上田 龍星
8	38 市村 優斗
9	40 竹田 文太
10	41 丸井 耀翔
11	42 井上 晃希
12	43 喜多 隼大
13	44 木井 琉人
14	45 佐山 優希

23

名古屋富士ボーイズ	
愛知県西支部	
代表	玉置 正樹
監督	青山 富弘
コーチ	川上 忠
マネージャー	加藤 飛龍
1	25 主将 小林 大翔
2	1 今村 祐湊
3	2 阪井 秀伍
4	5 後藤 空
5	10 山口 聡介
6	12 樋口 聡介
7	14 蒲 幸樹
8	16 伊藤 煌ノ介
9	19 諸原 陽斗
10	22 今村 悠吾
11	26 岡部 秀五
12	30 高橋 由光
13	38 長谷川 蓮
14	39 加藤 蓮
15	46 金子 翔生
16	56 竹森 日成

24

名古屋中央ボーイズ	
愛知県中央支部	
代表	樋田 善光
監督	角 将人
コーチ	竹内 文明
マネージャー	秋山 節
1	86 主将 奥平 遥斗
2	14 前田 晴陽
3	20 多賀 建瑠
4	24 西田 琉悟
5	26 尾崎 成夢
6	30 藤田 将輝
7	32 近藤 丈太郎
8	36 安井 柊駕
9	37 杉浦 秀馬
10	39 重松 謙心
11	43 大江 遼馬
12	44 秋山 幹太
13	47 宮川 凌大
14	48 吉田 琥太郎
15	51 岩田 悠希
16	56 河野 吾郎
17	62 加藤 大翔
18	65 神農 和樹
19	77 岩田 健太郎
20	99 青木 丈瑠

25

岡崎葵ボーイズ	
愛知県東支部	
代表	川野 重彦
監督	黒柳 忠宏
コーチ	漆畑 優
マネージャー	菊澤 悟司
33	主将 馬込 直季
0	堤 斗麗亜
1	長野 煌貴
3	橋本 大知
4	河合 旺志朗
6	熊崎 快斗
7	鈴木 海風
11	内藤 大凱
14	秋田 隼広
16	尾崎 翼
17	尾崎 隼
18	澤田 琥輝
21	笹山 修弥
24	三浦 琉煌
25	喜屋武 隼人
55	砂川 瑠威

26

岐阜中央ボーイズ	
岐阜県支部	
代表	大森 啓介
監督	吉口 晶
コーチ	高森 秀明
マネージャー	白井 速人
6	主将 加藤 功真
0	日比野 悠玖
3	白井 悠賀
5	酒井 悠成
7	渡邊 貴心
8	安達 廉介
9	毛利 隼乃介
12	名和 旺亮
16	今津 結聖
18	鈴木 悠真
24	林 航輝
32	川尻 樹生
34	柴山 麗汰
39	福地 修也
55	西野 颯我

27

高岡ボーイズ	
北陸支部	
代表	定塚 泰良
監督	小西 友之
コーチ	上田 崇寛
マネージャー	中山 明
8	主将 林 隼聖
6	私市 大俄
16	小林 大峨
19	河原 天馬
22	金森 義典
27	小林 悠馬
28	大巻 貴翔
29	金子 鳳之助
31	竹田 健人
37	中野 莉玖

28

愛知小牧ボーイズ	
愛知県西支部	
代表	服部 誠
監督	水野 哲也
コーチ	木下 英二
マネージャー	岩切 利仁
23	主将 廣瀬 海人
4	高橋 優元
9	森 脩登
13	青山 恵生
14	武石 晴道
16	永田 瑚陽
17	土井 琉之介
19	薫田 蓮人
24	佐橋 瑠按
41	牧野 寛大
77	田口 蓮輝

29

金沢河北ボーイズ	
北陸支部	
代表	松山 健一
監督	山内 翔太
コーチ	奥野 晃平
マネージャー	高松 直人
29	主将 徳野 裕心
0	西村 大翔
2	三上 颯輝
10	佐藤 弘晟
11	竹端 卓翔
21	田村 奏
25	浦崎 翼
28	上野 瑛士
56	仙崎 廉大
67	坂田 遥絆

30

岐阜青山ボーイズ	
岐阜県支部	
代表	仁田野 健太
監督	脇田 友和
コーチ	伏見 幸康
マネージャー	澤田 達也
0	主将 居原 青
5	安達 玄馬
6	高橋 旺士
7	森川 純伎
13	澤田 駿
15	南谷 夷吾
18	大平 涼太
20	野村 信太郎
28	福久 愛凜
30	高倉 俐己斗
31	小椋 充裕
32	金子 怜弥
37	鋤柄 昭次郎
39	武藤 一樹
41	古田 葵大
46	川上 源太
53	吉永 純輝
56	中村 竜空
65	西岡 一貴
66	仁平 颯介
70	早川 龍叶
76	松田 蒼甫
88	本田 幹
99	高矢 晃聖

31

東海中央ボーイズ	
愛知県中央支部	
代表	井戸田 悟
監督	竹脇 賢二
コーチ	阪野 治
マネージャー	鈴木 浩之
2	主将 鈴木 佑英
3	河村 真汰
4	神谷 瑛介
5	加藤 壱球
6	川口 晃太
8	仲嶺 来哉
11	金崎 遥斗
12	下土井 彪芽
13	早川 幸輝
15	水野 蓮斗
16	杉村 陽呂
18	狩野 蓮義
19	下谷 駿太
22	安藤 大知
24	高山 陽翔
25	山下 波輝
29	戸松 伸之
32	鈴木 将光
33	鈴木 朝陽
34	平松 隼
51	安藤 奏士郎
54	ディグ 善稀
55	鶴田 拳士
88	加藤 龍
00	矢賀 隼

32

富山・となみ野合同ボーイズ	
北陸支部	
代表	島 隆之
監督	前田 満
コーチ	永森 翔
マネージャー	山崎 誉之
23	主将 川合 怜
1	坂又 海吏
3	永森 昊
9	村田 龍亮
9	井波 虎空
11	河合 太郎
13	館 夏生
13	永森 颯
15	萩本 陵生
17	山中 遥平
19	窪城 翔栄
32	堀井 洸輔
39	本瀬 舜
55	徳田 元輝
68	河村 銀大

33

大津瀬田ボーイズ	
滋賀県支部	
代表	中野 牧太
監督	近藤 皓二
コーチ	佐藤 大
マネージャー	三垣 善朗
22	主将 伊舟城 大和
17	白井 駿介
26	中谷 颯佑
33	松江 章虎
35	荒川 滉佑
36	澤田 錬
38	田中 陽来
39	佛性 虎太郎
45	松村 類
47	福山 碧人
54	成田 村遼
58	小笹 結大
63	澤端 飛來
65	小山 瑛大
67	服部 慶大
68	芝山 怜生
69	吉田 漣佑
72	加藤 凜大
85	塩田 悠人
95	船津 健夫

34

愛知瀬戸ボーイズ	
愛知県西支部	
代表	大野 工太
監督	鈴木 正秀
コーチ	林 繁実
マネージャー	鈴木 佳奈
18	主将 海沼 旺甫
1	今井 稔
2	荻原 大
3	永田 星嵐
4	阪上 正樹
5	大岩 仁也
6	鶴飼 大獅
7	酒井 伸梧
8	大前 賢生
9	山本 琉希亜
10	本庄 琉純
11	鈴木 優吾
12	片桐 彪人
13	宅間 隆之信
14	吉橋 駈
15	白矢 晴紫
16	林 琥太郎
17	高橋 翔雲

35

富山中部ボーイズ	
北陸支部	
代表	野替 隆博
監督	河井 悟
コーチ	中瀬 拓幸
マネージャー	杉村 毅
0	主将 吉田 玲緒
4	土反 悠聖
6	深川 志龍
12	高田 三輝
27	道音 丈
28	五十嶋 暁大
29	村上 想芽
30	河原 蓮人
39	坂口 昊
99	吉岡 真洸

36

下呂ボーイズ	
岐阜県支部	
代表	奥田 浩二
監督	田口 泰久
コーチ	松尾 太佑
マネージャー	中島 秀樹
23	主将 松下 兼三
5	岩嶋 琉斗
8	坂本 悠真
9	蒲 拓磨
10	橋詰 空虎
19	井原 蓮
21	村田 優佑
25	中島 苜心
27	大岩 敬冬
32	田中 亨菜
37	大岩 由奈
51	田口 碧人
66	田上 諒
83	高垣 八望
84	橋下 璃乃
92	牧本 瑛汰
99	袖浦 丈流

37

愛知名港ボーイズ	
愛知県中央支部	
代表	友田 淳雄
監督	奥村 尚
コーチ	中橋 亮平
マネージャー	宇井 元貴
6	主将 木村 凌翔
0	高津 拳士
1	加藤 翔遵
2	新宮領 太志
3	谷本 龍星
4	稲葉 愛闘
5	中島 勢太
7	岡田 薫
8	土井 淳之介
9	徳留 斗真
10	野呂 旺雅
11	佐々木 有宏
14	松崎 葵
15	佐治 遼也
17	丹羽 隼士
18	森 勇翔
19	生駒 蒼翔
20	岡田 創志
21	依田 莉以也
24	阿部 颯太
26	昌山 圭
28	岡田 英磨
51	近藤 雄心
55	伊藤 一留
99	井貝 桜太

38

愛知豊川ボーイズ	
愛知県東支部	
代表	小野 敏弘
監督	堀込 博久
コーチ	松浦 孝直
マネージャー	日比 孝登
12	主将 小野 僚亮
1	竹本 夕悟
2	春田 雅貴
4	山本 青矢
5	高橋 来音
8	加藤 千煌
9	松山 智樹
11	川崎 優咲
13	岩瀬 偉矢
14	海保 昇矢
16	紅林 遼臥
17	山本 帆峻
18	夏目 樹
19	石原 健成
51	粉川 拓実
55	熊澤 明煌

39

春日井ボーイズ	
愛知県西支部	
代表	窪園 三郎
監督	澤野 肇
コーチ	飯島 洋一
マネージャー	坂下 隆一
47	主将 池本 聡生
31	山下 久温
33	山田 珠生
35	奥田 孝都
37	山崎 新太
39	山本 倭功
48	飯野 慈叡
51	牛尾 優一朗
53	平井 悠貴
55	今井 陽介
61	井上 洸惺
62	細野 竜希
66	西尾 和輝
71	渡邊 勇人
85	神谷 彪斗

40

飛騨高山ボーイズ	
岐阜県支部	
代表	田中 秀治
監督	黒木 博也
コーチ	都竹 伸泰
マネージャー	橋本 健一
9	主将 一ノ瀬 晴哉
1	水本 蒼空
2	田近 大河
3	三川 翔平
10	橋本 淳
14	住 爽太郎
15	小池 健心
17	森本 悠久
21	的場 大河
24	宮前 嘉元
26	新井 鳳作
46	坂口 莉皇
55	渡邊 蒼人
77	道下 銀也
92	國政 大翔

41

東名古屋ボーイズ	
愛知県中央支部	
代表	千田 知弘
監督	伊藤 泰憲
コーチ	船山 和翔
マネージャー	濱崎 美嘉
0	主将 江田 一翔
1	永井 蓮麻
2	中垣 柚吾
3	稲垣 俊文
5	大畑 悠斗
6	竹部 叶真
8	越智 俊太
11	柴田 療
16	山本 奏太
17	磯部 友志
18	舟橋 建太
19	南部 悠羽
20	福田 大虎
21	土谷 琉稀
22	広中 絢志
23	西脇 大智
25	阿部 謙信
35	船山 大翔
51	前田 星渚
53	川瀬 恭良
56	後藤 陽輝

42

射水ボーイズ	
北陸支部	
代表	中井 昌人
監督	檜物 将央
コーチ	夏野 敏之
マネージャー	小林 奈津子
1	21 主将 森田 雄心
2	0 向山 弘音
3	1 海老 大惺
4	4 釣 颯馬
5	12 矢野 太智
6	13 大澤 翔
7	15 山崎 琥太郎
8	17 松木 大河
9	23 鳥崎 晟
10	24 西川 恭輔
11	30 門野 凌芽
12	31 吉田 陽向太
13	41 竹林 遥生
14	51 柿谷 悠人
15	56 糝谷 暖
16	57 扇山 桐真
17	77 南 琉惺
18	
19	
20	
21	
22	
23	
24	
25	

前年度の戦績

- 優勝 下呂ボーイズ
- 準優勝 名古屋緑ボーイズ
- 第3位 金沢学院大学附属中学ボーイズ、高岡ボーイズ



<前回優勝 下呂ボーイズ>

御礼

本大会を開催するに際し、御協賛をお願い致しましたところ、少年たちの夢を育てる趣旨に御協賛を賜り誠にありがとうございました。

御愛情に心から感謝し、御礼申し上げます。

北陸支部役員

日本少年野球本部理事・北陸担当理事

	伊藤 裕章		
支部長	山西 祥夫	支部理事	梅田 英範
支部長代理	村山 和光	同	佐々木 昭博
副支部長	井野上 盛光	同	島 隆之
副支部長・会計理事	定塚 泰良	同	中井 昌人
総務部長	柚木 隆	同	中町 光教
事務局長	吉田 昌洋	同	中山 晃一
副事務局長	金森 新一	同	野替 隆博
副事務局長	南野 弘一	同	野原 雅明
支部審判長	本定 敏夫	同	松山 健一



GO FOR IT
～全力で進もう～